

# 安全対策

## 迅速な対応が可能な連絡体制の確立

事故時は情報が混乱しがちですが、事前に緊急連絡網を作成して関係者で共有し、緊急時に備えています。

## 受入家庭への研修

受入家庭を対象として、食中毒防止等を含む安全・衛生管理に関する研修会を定期的を実施しています。

## 健康に関する情報の共有

食物アレルギーに関しては、事前に情報をいただき対応します。動物アレルギーについては、事前に情報を交換し、受入家庭の選定にあたっては十分に配慮します。

## 賠償責任保険への加入

安全管理には最大限の対策を行っていますが、万が一の場合に備え、賠償責任保険に加入しています。

I 施設賠償保険	対人	1名につき	1億円
		1事故につき	3億円
	対物	1事故につき	1000万円
II 生産物賠償保険	対人	1名につき	1億円
		1事故につき／ 保険期間中補償限度額	3億円
	対物	1事故につき／ 保険期間中補償限度額	1000万円
III レジャー・サービス施設費用		1名につき	50万円
IV 受託者賠償責任保険	対物	1名につき	3万円
		1事故につき	10万円
		保険期間中補償限度額	50万円



セーフコミュニティとは、WHO(世界保健機関)が提唱する「事故やケガは、偶然の結果ではなく、原因を究明し、対策を講じることで予防できる」という考えに基づき、科学的な予防対策とまちぐるみの連携によって、私たちの安心安全な暮らしをおびやかす大きな要因である「事故やケガ」を防ぐ取り組みのことです。

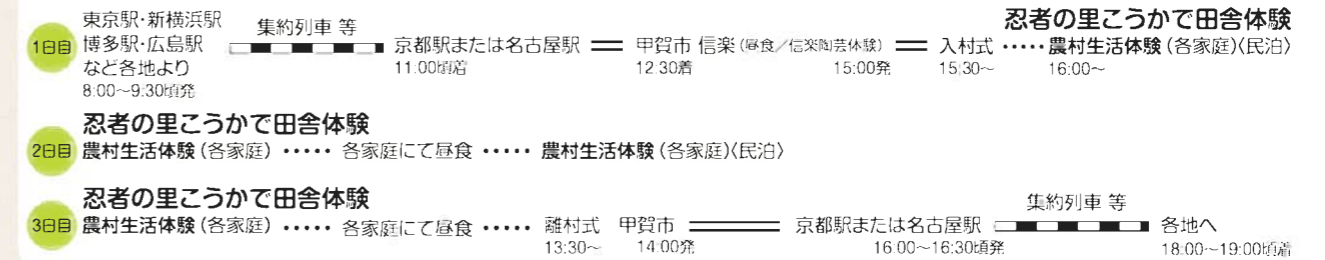
セーフコミュニティには認証制度があり、平成28年(2016年)10月末現在、世界で373、国内で14の都市が認証を取得しています。甲賀市は、平成24年(2012年)7月からセーフコミュニティの取り組みを開始し、約3年間の活動実績に基づき、平成28年(2016年)2月、国内13番目、滋賀県初の都市として国際認証を取得しました。

# 緊急連絡体制

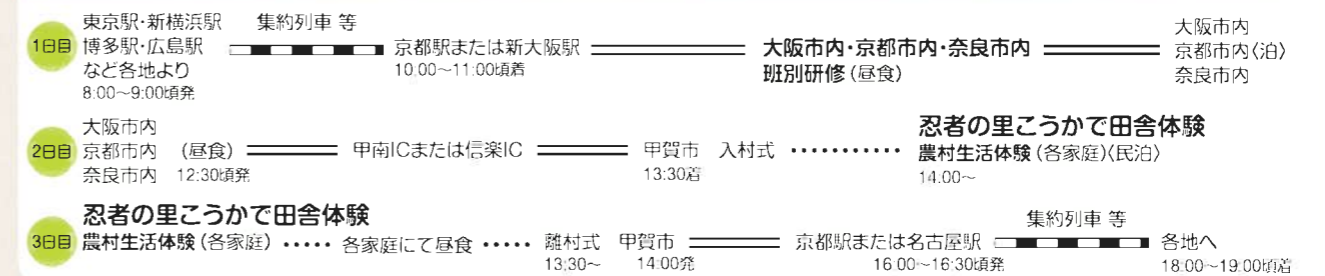


# モデルプラン

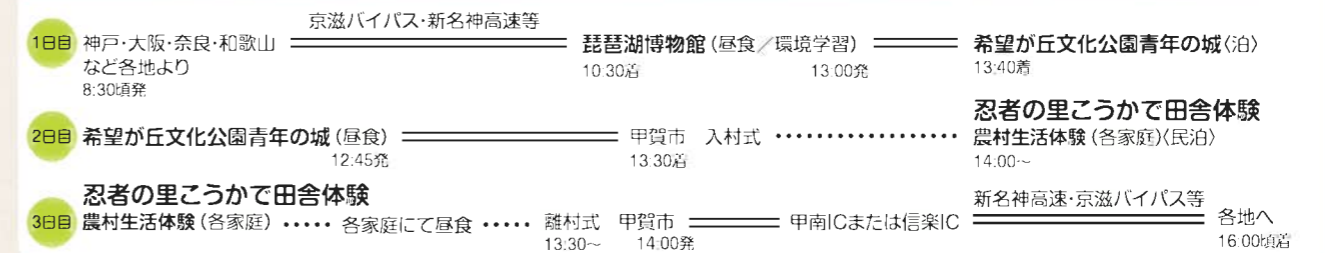
## モデルプラン① (修学旅行 民泊2泊)



## モデルプラン② (修学旅行 民泊1日)



## モデルプラン③ (野外活動)



# 受入までの流れ

- 1 実施日の決定
- 2 学校から生徒のグループリストとアレルギー情報提出
- 3 受入家庭とのマッチング(当協議会が行います)
- 4 学校へ受入家庭マッチング表を提出
- 5 受入当日

受入人数は1軒4名が基本です。最大200名で1泊から2泊の受入が可能です。200名を超える場合も、一度ご相談ください。



# お申込みの流れ

